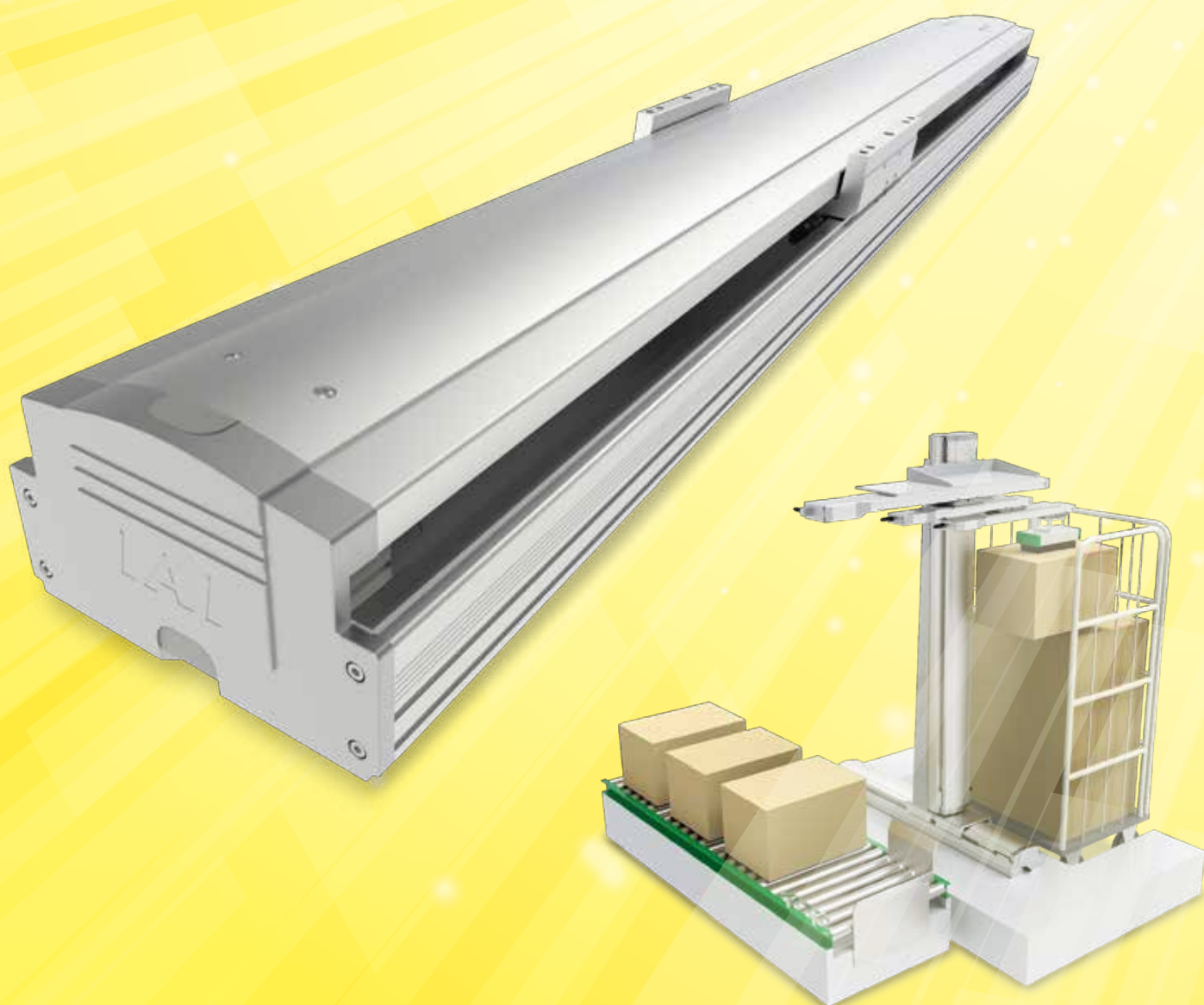


IS(P)B-WXM IS(P)B-WXMX

大型単軸ロボット



代理店

より力強く、より使いやすい

大型単軸ロボット IS(P)B-WXM/WXMX

高速/高負荷搬送に最適
大型単軸ロボットがさらに進化しました。

例) ビール瓶ケース移載装置

X軸: ISB-WXMX (ダブルスライダ仕様)

Z軸: ISB-WXM (ダブルスライダ仕様)



参考動画はこちら▶

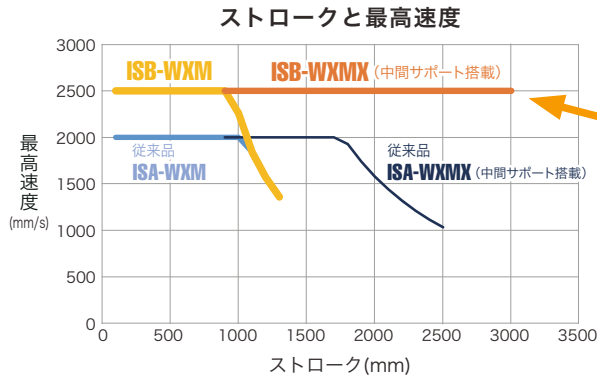


※各項目の最大値

型式	ストローク	可搬質量	速度	加減速度
IS(P)B-WXM	1300mm	水平400kg 垂直80kg	2500mm/s	1.2G
IS(P)B-WXMX	3000mm	水平160kg 垂直32kg	2500mm/s	1.2G

ストローク長による速度低下なし

スピード UP



中間サポート: ボールねじの振れを抑え、長ストロークかつ高速動作を可能にする機構。

高可搬質量

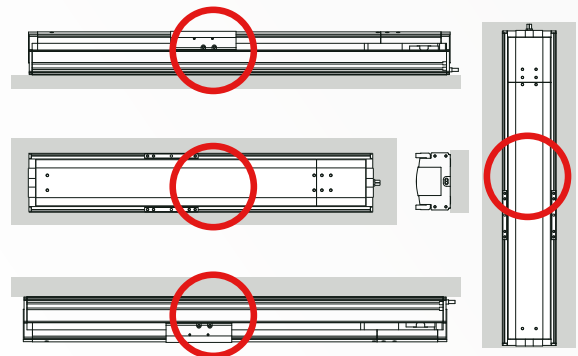
スペック UP



水平最大400kg、
垂直最大80kgまで対応できます。

設置姿勢の制限なし

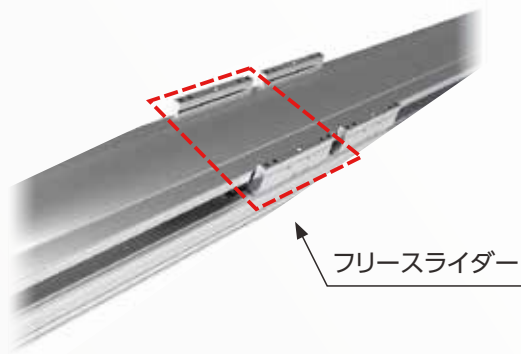
取付け方法 拡充



ストロークの長い IS(P)B-WXMXタイプも
垂直設置が可能になりました。

ダブルスライダー仕様が選択可能

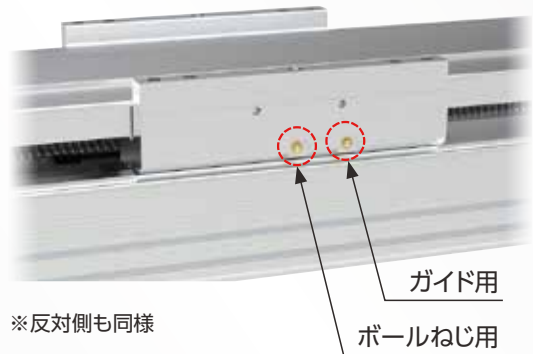
オプション 追加



モーメント剛性が高くなるため、より大きな
張出しに対応できます。

グリースアップが容易

メンテ 向上



本体カバーやスライダー上の取付け部品を外す
ことなく、グリースニップルに給油できます。

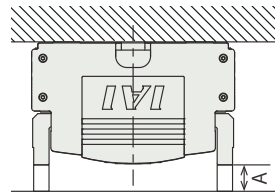
取付け姿勢

○：設置可能 ×：設置不可

		取付け姿勢			
シリーズ	タイプ	水平置き設置	垂直設置	水平横立て設置	水平天吊り設置
IS(P)B	WXM	○	○(※1)	○(※2)	○(※3)
	WXMx	○	○(※1)	×	×

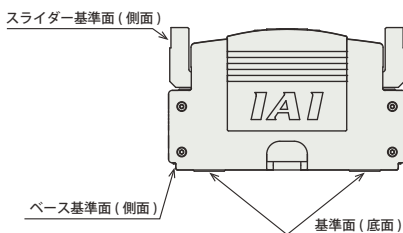
- ※1 垂直設置の場合、モーターが上側になるように設置してください。
モーターを下側に設置した場合、グリースが離油して基油がモーター部に流れ込み、コントローラーやモーター・エンコーダーが故障する恐れがあります。
そのため、モーターを下側にして設置することは推奨しません。
- ※2 アクチュエーター側面の開口部から、グリースから分離した油分が垂れる可能性があります。また、アクチュエーター側面の開口部に、装置内などから落下した部品などが入る可能性があります。必要に応じて、保護部品を取付けてご使用ください。
- ※3 天吊り設置することにより、スクリーカバーがたわみ、ワークと干渉する恐れがあります。ストローク 600mm を超える場合、取付けるワークなどをスライダ着座面より離して取付けてください。

型式	ストローク	距離 A
IS(P)B-WXM	600mm 以上～ 1000mm 未満	5mm 以上
	1000mm 以上～ 1300mm 以下	10mm 以上

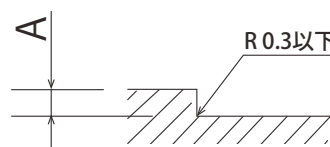


取付け上の注意点

- 本体設置面、ワーク取付け面の平面度は 0.05mm/m 以内としてください。
平面度が悪い場合、スライダー摺動抵抗が増大し、動作不良の原因となります。
- 本体底面のベース着座面と左側面（モーターの反対側から見て）は、スライダーの走行精度に対する基準面となっております。走行精度を必要とされる場合は、それぞれの面を基準として取付けを行ってください。



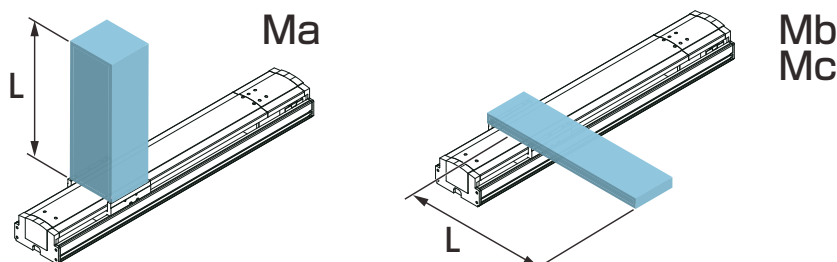
側面の基準面を利用して取付ける場合、設置面の加工は下記図に従ってください。



基準面	寸法 A (mm)
スライダー基準面 (側面)	2～9
ベース基準面 (側面)	2～5

張出し負荷長

ワークやブラケットなどをアクチュエーターのスライダーからオフセットして取付けた場合に、アクチュエーターが円滑に動作できるオフセット量の目安です。目安となる長さを大きく超えた場合、振動などで故障に至る可能性があります。目安となる長さ以内でご使用ください。



ISB-WXM-750

ISPB-WXM-750

±10μm

±5μm

バッテリーレスアプソ

本体幅
200mm

750W

型式項目

	WXM	WA	750					
シリーズ	タイプ	エンコーダ種類	モーター種類	リード	ストローク	適応コントローラー	ケーブル長	オプション
ISB 標準仕様 ISPB 高精度仕様	WA	バッテリーレスアプソ	750 750W	50 50mm 25 25mm 10 10mm	100 100mm 1300 1300mm (50mmごと)	T2 SCON SSEL XSEL-P/Q XSEL-RA/SA T4 RCON RSEL	N 無し S 3m M 5m X□□ 長さ指定	下記オプション表参照



水平

垂直

横立て

天吊り

ストローク別価格表 (標準価格)

ストローク (mm)	標準価格	
	ISB	ISPB
100	-	-
150/200	-	-
250/300	-	-
350/400	-	-
450/500	-	-
550/600	-	-
650/700	-	-
750/800	-	-
850/900	-	-
950/1000	-	-
1050/1100	-	-
1150/1200	-	-
1250/1300	-	-

オプション価格表 (標準価格)

名称	型式	参照頁	標準価格
ケーブル左側面取出し	A1	13	-
ケーブル右側面取出し	A3	13	-
AQシール (標準装備) (注1)	AQ	13	-
ブレーキ	B	13	-
吊り金具	EB	13	-
高可搬質量設定 (注2)	HLA	13	-
原点リミットスイッチ	L	13	-
マスター軸指定	LM	13	-
原点逆仕様	NM	13	-
スレーブ軸指定	S	13	-
ダブルスライダ仕様 (注3)	W	13	-

(注1) 型式項目のオプション欄に必ずご記入ください。
 (注2) ISPBリード10のみ選択可能です。
 (注3) ダブルスライダ仕様 (W) 選択時は、可搬質量、寸法、本体質量が変わります。詳細は6、8ページをご参照ください。

ケーブル長価格表 (標準価格)

種類	ケーブル記号	T2		T4	
		標準	LS付	標準	LS付
標準タイプ	S(3m)	-	-	-	-
	M(5m)	-	-	-	-
長さ指定	X06(6m) ~ X10(10m)	-	-	-	-
	X11(11m) ~ X15(15m)	-	-	-	-
	X16(16m) ~ X20(20m)	-	-	-	-

(注) ロボットケーブルです。
 (注) 20mを超え30mまでのケーブルを使用される場合、アクチュエーター型式のケーブル長は「N」を指定し、ケーブルを別途手配してください。手配型式は以下となります。
 □□□はケーブル長さを記入。(例) 250=25m
 【モーターケーブル】
 T2: CB-X-MA□□□□
 T4: CB-X2-MA□□□□
 【エンコーダケーブル】
 T2/T4(標準): CB-X1-PA□□□□-AWG24
 T2/T4(LS付): CB-X1-PLA□□□□-WG24

選定上の注意

- (1) ストロークが長くなると、ボールねじの危険回転数の関係から最高速度が低下します。「ストロークと最高速度」にて希望するストロークの最高速度をご確認ください。
- (2) 「メインスペック」の可搬質量は、最大値を表示しています。詳細は「速度・加速度別可搬質量表」をご参照ください。
- (3) 動作条件 (搬送質量、加減速度など) によって、使用可能なデューティ比の目安は変化します。詳細は 15 ページをご参照ください。
- (4) 取付け姿勢によっては注意が必要です。詳細は 4 ページをご参照ください。
- (5) 取付け物体の重心位置は、張出し距離の 1/2 以下としてください。張出し距離や負荷モーメントが許容値内であっても、動作中に異常な振動や音などが発生する場合は、動作条件を緩めてご使用ください。
- (6) 張出し負荷長の目安は、Ma・Mb・Mc 方向 900mm 以下 (ダブルスライダ仕様時は、スライダ実スパン最小 [35mm]: 1975mm、最大 [180mm]: 2700mm 以下) です。張出し負荷長については 4 ページの説明をご確認ください。
- (7) ダブルスライダ仕様時の手配型式、注意事項は 14 ページをご参照ください。

■メインスペック

項目		内容				
リード	ボールねじリード(mm)	50	25	10	10 (高可搬質量設定)	
	可搬質量	最大可搬質量(kg) (注4)	80	160	200	100~400 (注5)
水平	速度/加減速度	最高速度(mm/s)	2500	1250	600	600
		定格加減速度(G)	0.3	0.3	0.3	0.2
		最高加減速度(G)	1.2	1.2	0.6	0.6
		最低加減速度(G)	0.3	0.3	0.3	0.2
垂直	速度/加減速度	最高速度(mm/s)	2500	1250	600	600
		定格加減速度(G)	0.3	0.3	0.3	0.2
		最高加減速度(G)	1	1	0.5	0.5
		最低加減速度(G)	0.3	0.3	0.3	0.2
推力	定格推力(N)	255	510	1021	1021	
ブレーキ	ブレーキ仕様	無励磁作動電磁ブレーキ				
	ブレーキ保持力(kgf)	14	32	80	80	
ストローク	最小ストローク(mm)	100	100	100	100	
	最大ストローク(mm)	1300	1300	1300	1300	
	ストロークピッチ(mm)	50	50	50	50	

(注4) ダブルスライダ仕様(W)選択時は、最大可搬質量が低下します。詳細は下記の表をご参照ください。

(注5) 安定動作のため、水平設置時は100kg以上、垂直設置時は40kg以上の搬送質量で使用してください。

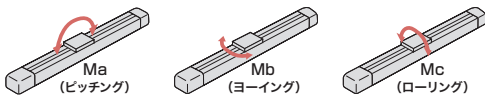
項目	内容
駆動方式	ボールねじ リード10:φ20、リード25,50:φ25mm 転造C10 [C5相当]
繰返し位置決め精度	±0.01mm 【±0.005mm】
ロストモーション	0.05mm以下 【0.02mm以下】
ベース	材質:アルミ 白色アルマイト処理
リニアガイド	直動無限循環型
静的許容モーメント (シングルスライダ仕様)	Ma: 774 N·m
	Mb: 1106 N·m
	Mc: 2175 N·m
静的許容モーメント (ダブルスライダ仕様) (注6)	Ma: 3620 N·m
	Mb: 5170 N·m
	Mc: 4340 N·m
動的許容モーメント (シングルスライダ仕様) (注7)	Ma: 162 N·m
	Mb: 231 N·m
	Mc: 455 N·m
動的許容モーメント (ダブルスライダ仕様) (注7)	Ma: スライダ実スパン最小[35mm]616 N·m、最大[180mm]1130 N·m
	Mb: スライダ実スパン最小[35mm]880 N·m、最大[180mm]1610 N·m
	Mc: スライダ実スパン最小[35mm]739 N·m、最大[180mm]739 N·m
使用周囲温度・湿度	0~40℃、85%RH以下(結露なきこと)
保護等級	-
耐振動・耐衝撃	4.9m/s ²
海外対応規格	CEマーク、RoHS指令
モーター種類	ACサーボモーター(200V)
エンコーダ種類	バッテリーレスアブソリュート(17bit)
エンコーダパルス数	131072 pulse/rev
納期	ホームページ[納期照会]に記載

(注6) スライダ実スパンによらず数値は一律です。

(注7) 基準定格寿命10,000kmの場合です。走行寿命は運転条件、取付け状態によって異なります。総合カタログ2021・1-244ページにて走行寿命をご確認ください。

(注) 【 】内はISPBの数値です。

■スライダタイプモーメント方向



■速度・加速度別可搬質量表

可搬質量の単位はkgです。空欄は動作不可となります。

姿勢		水平											垂直								
リード(mm)	最高速度(mm/s)	加速度(G)																			
		0.2	0.3	0.4	0.5	0.6	0.7	0.8	0.9	1.0	1.1	1.2	0.2	0.3	0.4	0.5	0.6	0.7	0.8	0.9	1.0
50	2500	80	80	60	48	40	34	30	27	23	18	15	14	14	14	14	13	12	11	10	
25	1250	160	160	120	96	80	68	60	54	46	36	30	32	32	32	31	29	26	24	20	
10	600	200	200	150	120	100							65	65	60	50					
10 (高可搬質量設定)	600	400	265	200	160	135							80	80	68	64					

■速度・加速度別可搬質量表(ダブルスライダ仕様)

可搬質量の単位はkgです。空欄は動作不可となります。

姿勢		水平											垂直								
リード(mm)	最高速度(mm/s)	加速度(G)																			
		0.2	0.3	0.4	0.5	0.6	0.7	0.8	0.9	1.0	1.1	1.2	0.2	0.3	0.4	0.5	0.6	0.7	0.8	0.9	1.0
50	2500	70	70	50	38	30	24	20	17	14	8	5	10	10	8	6	4	3	2.5	2	1
25	1250	150	150	110	86	70	58	50	44	36	26	20	25	25	22	20	19	15	12	9	7
10	600	190	190	140	110	90							56	56	50	40					
10 (高可搬質量設定)	600	390	255	190	150	125							70	70	58	54					

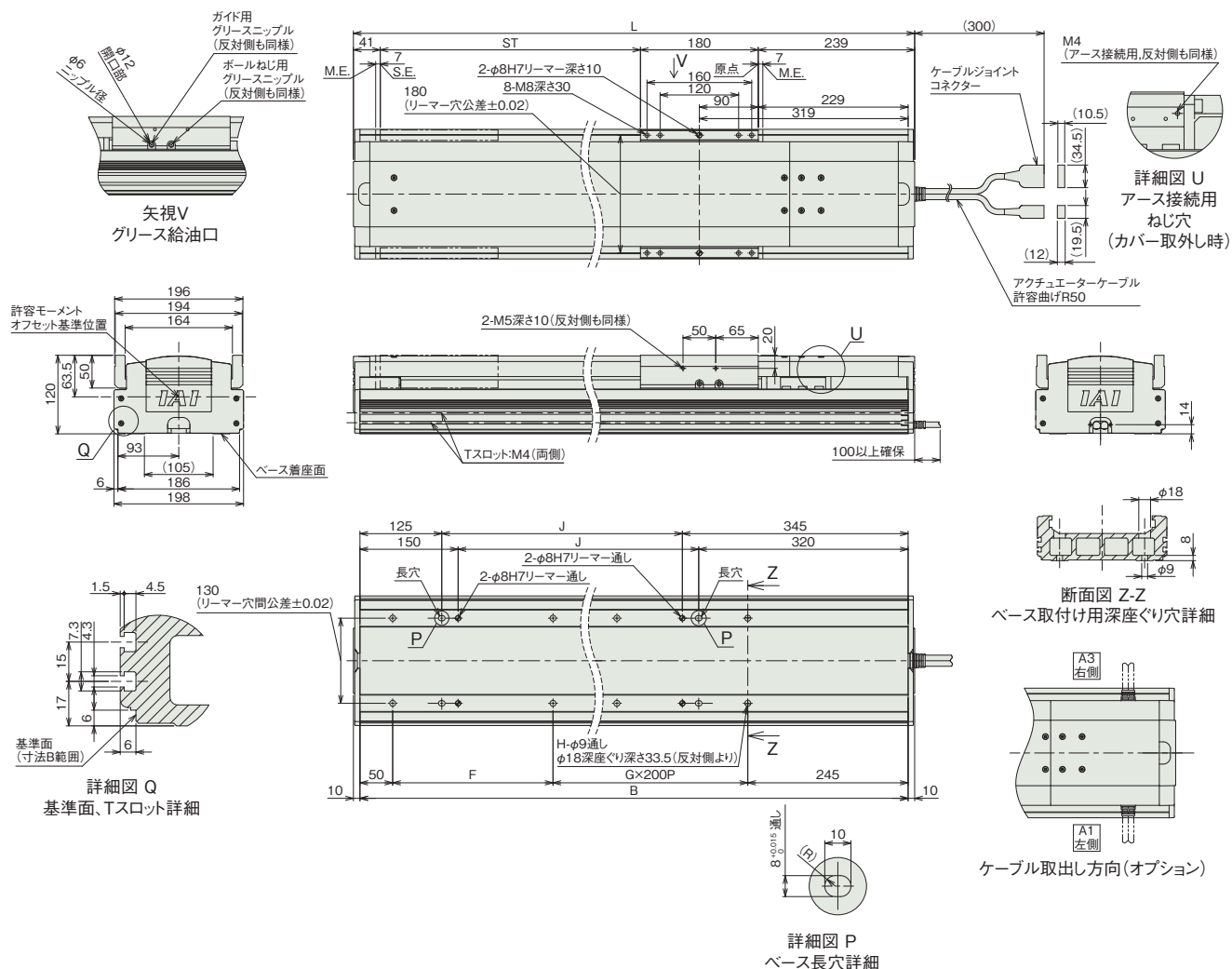
■ストロークと最高速度

リード	ストローク	100~800 (50mmごと)	850	900	950	1000	1050	1100	1150	1200	1250	1300
	50		2500			2260		1840		1570		1360
25		1250			1130		920		785		680	
10		600	460		380		320		270		235	

(単位はmm/s)

(注) ケーブルジョイントコネクタには、モーターケーブルおよびエンコーダケーブルを接続します。ケーブルの詳細は18ページをご参照ください。
 (注) 原点復帰を行った場合はスライダがM.E.まで移動しますので、周囲物との干渉にご注意ください。
 (注) 原点方向を変更するには返却調整が必要ですのでご注意ください。
 (注) ブレーキ有りの場合も外形寸法は同じです。

ST: ストローク
 M.E.: メカニカルエンド
 S.E.: ストロークエンド



■ストローク別寸法

ストローク	100	150	200	250	300	350	400	450	500	550	600	650	700	750	800	850	900	950	1000	1050	1100	1150	1200	1250	1300
L	560	610	660	710	760	810	860	910	960	1010	1060	1110	1160	1210	1260	1310	1360	1410	1460	1510	1560	1610	1660	1710	1760
B	540	590	640	690	740	790	840	890	940	990	1040	1090	1140	1190	1240	1290	1340	1390	1440	1490	1540	1590	1640	1690	1740
F	245	295	145	195	245	295	145	195	245	295	145	195	245	295	145	195	245	295	145	195	245	295	145	195	245
G	0	0	1	1	1	1	2	2	2	2	3	3	3	3	4	4	4	4	5	5	5	5	6	6	6
H	4	4	6	6	6	6	8	8	8	8	10	10	10	10	12	12	12	12	14	14	14	14	16	16	16
J	70	120	170	220	270	320	370	420	470	520	570	620	670	720	770	820	870	920	970	1020	1070	1120	1170	1220	1270

■ストローク別質量

ストローク	100	150	200	250	300	350	400	450	500	550	600	650	700	750	800	850	900	950	1000	1050	1100	1150	1200	1250	1300
質量 (kg)	18.3	19.3	20.4	21.5	22.5	23.6	24.6	25.7	26.8	27.8	28.9	29.9	31.0	32.0	33.1	34.2	35.2	36.3	37.3	38.4	39.5	40.5	41.6	42.6	43.7
ブレーキ無し	18.8	19.8	20.9	22.0	23.0	24.1	25.1	26.2	27.3	28.3	29.4	30.4	31.5	32.5	33.6	34.7	35.7	36.8	37.8	38.9	40.0	41.0	42.1	43.1	44.2
ブレーキ有り																									

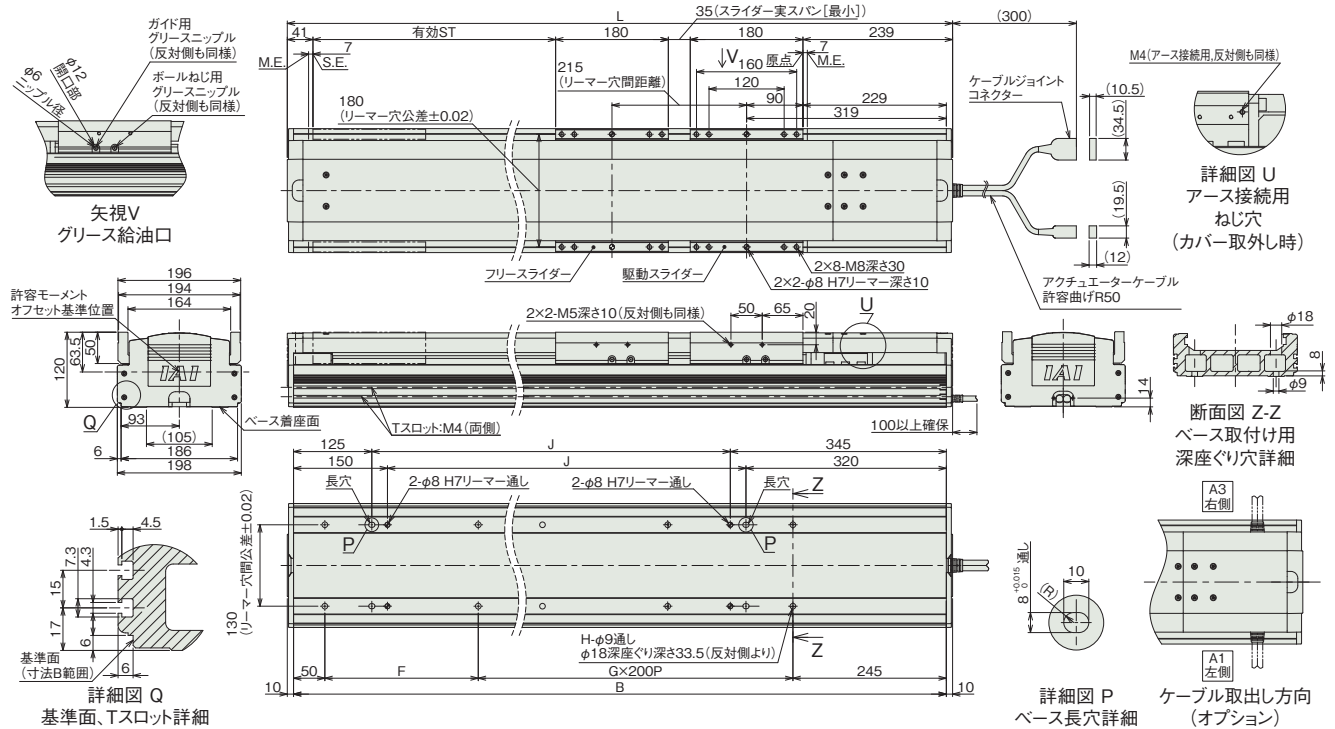
寸法図(ダブルスライダ仕様)

CAD図面がホームページよりダウンロード出来ます。
www.iai-robot.co.jp

2次元 CAD 3次元 CAD

(注) ケーブルジョイントコネクタには、モーターケーブルおよびエンコーダケーブルを接続します。ケーブルの詳細は18ページをご参照ください。
 (注) 原点復帰を行った場合はスライダがM.E.まで移動しますので、周囲物との干渉にご注意ください。
 (注) 原点方向を変更するには返却調整が必要です。ご注意ください。
 (注) ブレーキ有りの場合も外形寸法は同じです。
 (注) 下図はスライダ実スパンが最小の場合の寸法を示しています。

ST: ストローク
M.E.: メカニカルエンド
S.E.: ストロークエンド



■ストローク別寸法

呼びストローク	350	400	450	500	550	600	650	700	750	800	850	900	950	1000	1050	1100	1150	1200	1250	1300
有効ストローク	135	185	235	285	335	385	435	485	535	585	635	685	735	785	835	885	935	985	1035	1085
スライダ実スパン最小[35mm]	—	—	—	140	190	240	290	340	390	440	490	540	590	640	690	740	790	840	890	940
スライダ実スパン最大[180mm]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
L	810	860	910	960	1010	1060	1110	1160	1210	1260	1310	1360	1410	1460	1510	1560	1610	1660	1710	1760
B	790	840	890	940	990	1040	1090	1140	1190	1240	1290	1340	1390	1440	1490	1540	1590	1640	1690	1740
F	295	145	195	245	295	145	195	245	295	145	195	245	295	145	195	245	295	145	195	245
G	1	2	2	2	2	3	3	3	3	4	4	4	4	5	5	5	5	6	6	6
H	6	8	8	8	8	10	10	10	10	12	12	12	12	14	14	14	14	16	16	16
J	320	370	420	470	520	570	620	670	720	770	820	870	920	970	1020	1070	1120	1170	1220	1270

(注) 呼びストローク: 型式に掲載するストローク
有効ストローク: 実際に動作可能なストローク

■ストローク別質量

呼びストローク	350	400	450	500	550	600	650	700	750	800	850	900	950	1000	1050	1100	1150	1200	1250	1300
有効ストローク	135	185	235	285	335	385	435	485	535	585	635	685	735	785	835	885	935	985	1035	1085
スライダ実スパン最小[35mm]	—	—	—	140	190	240	290	340	390	440	490	540	590	640	690	740	790	840	890	940
スライダ実スパン最大[180mm]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
質量(kg)	26.6	27.6	28.7	29.8	30.8	31.9	32.9	34.0	35.0	36.1	37.2	38.2	39.3	40.3	41.4	42.5	43.5	44.6	45.6	46.7
ブレーキ無し	27.1	28.1	29.2	30.3	31.3	32.4	33.4	34.5	35.5	36.6	37.7	38.7	39.8	40.8	41.9	43.0	44.0	45.1	46.1	47.2
ブレーキ有り	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) シングルスライダ仕様にフリースライダ-3kgを加えた質量です。

■適応コントローラ

本ページのアクチュエータは下記のコントローラで動作が可能です。ご使用になる用途に応じたタイプをご選択ください。

名称	外觀	最大接続可能軸数	電源電圧	制御方法														最大位置決め点数	標準価格	参照ページ
				ポジショナー	パルス列	プログラム	ネットワーク ※選択													
				DV	CC	CIE	PR	CN	ML	ML3	EC	EP	PRT	SSN	ECM					
RCON		16 (ML3,SSN,ECMは8)	DC24V 単相AC200V 三相AC200V	—	—	—	●	●	●	—	—	●	●	●	●	●	128 (ML3,SSN,ECMはポジションデータなし)	—	総合カタログ 2021・8-47	
RSEL		8	—	—	—	●	●	●	—	—	—	●	●	●	—	—	36000	—	総合カタログ 2021・8-49	
SCON-CB/CGB		1	—	●	●	—	●	●	●	●	●	●	●	—	●	—	512 (ネットワーク仕様は768)	—	総合カタログ 2021・8-215	
SSEL-CS		2	—	●	—	●	●	●	—	—	—	●	—	—	—	—	20000	—	総合カタログ 2021・8-245	
XSEL-P/Q		6	—	—	—	●	●	●	—	—	—	—	—	—	—	—	20000	—	総合カタログ 2021・8-273	
XSEL-RA/SA		8	—	—	—	●	●	●	—	—	—	—	—	—	—	—	55000 (タイプにより異なります)	—	総合カタログ 2021・8-273	

(注) DV, CCなどのネットワーク略称記号については、総合カタログ2021・8-17ページをご確認ください。

ISB-WXMX-750

ISPB-WXMX-750

±10μm 標準	±5μm 高精度	バッテリーレスアプン	中間サポート	本体幅 200mm	750W
-------------	-------------	------------	--------	--------------	------

■型式項目

シリーズ		タイプ	エンコーダー種類	モーター種類	リード	ストローク	適応コントローラー	ケーブル長	オプション
ISB 標準仕様	ISPB 高精度仕様	WXMX	WA バッテリーレスアプン	750 750W	50 50mm 25 25mm	900 ? 900mm 3000 ? 3000mm (50mmごと)	T2 SCON SSEL XSEL-P/Q XSEL-RA/SA T4 RCON RSEL	N 無し S 3m M 5m X□□ 長さ指定	下記オプション表参照



CE RoHS 10

水平 垂直 横立 天吊り

■ストローク別価格表(標準価格)

ストローク (mm)	標準価格	
	ISB	ISPB
900	-	-
950/1000	-	-
1050/1100	-	-
1150/1200	-	-
1250/1300	-	-
1350/1400	-	-
1450/1500	-	-
1550/1600	-	-
1650/1700	-	-
1750/1800	-	-
1850/1900	-	-
1950/2000	-	-
2050/2100	-	-
2150/2200	-	-
2250/2300	-	-
2350/2400	-	-
2450/2500	-	-
2550/2600	-	-
2650/2700	-	-
2750/2800	-	-
2850/2900	-	-
2950/3000	-	-

選定上の注意

- 「メインスペック」の可搬質量は、最大値を表示しています。詳細は「速度・加速度別可搬質量表」をご参照ください。
- 垂直設置で使用する場合は、デューティー比50%以下で運転してください。その他の場合は、動作条件（搬送質量、加減速度など）によって、使用可能なデューティー比の目安は変化します。詳細は15ページをご参照ください。
- 取付け姿勢によっては注意が必要です。詳細は4ページをご参照ください。
- 取付け物体の重心位置は、張出し距離の1/2以下としてください。張出し距離や負荷モーメントが許容値内であっても、動作中に異常な振動や音などが発生する場合は、動作条件を緩めてご使用ください。
- 張出し負荷長の目安は、Ma・Mb・Mc方向900mm以下（ダブルスライダー仕様時は、スライダー実スパン最小[35mm]：1975mm、最大[180mm]：2700mm以下）です。張出し負荷長については4ページの説明をご確認ください。
- ダブルスライダー仕様時の手配型式、注意事項は14ページをご参照ください。

■ケーブル長価格表(標準価格)

種類	ケーブル記号	T2		T4	
		標準	LS付	標準	LS付
標準タイプ	S(3m)	-	-	-	-
	M(5m)	-	-	-	-
長さ指定	X06(6m) ~ X10(10m)	-	-	-	-
	X11(11m) ~ X15(15m)	-	-	-	-
	X16(16m) ~ X20(20m)	-	-	-	-

■オプション価格表(標準価格)

名称	型式	参照頁	標準価格
ケーブル左側面取出し	A1	13	-
ケーブル右側面取出し	A3	13	-
AQシール(標準装備)(注1)	AQ	13	-
ブレーキ	B	13	-
吊り金具	EB	13	-
原点リミットスイッチ	L	13	-
マスター軸指定	LM	13	-
原点逆仕様	NM	13	-
スレーブ軸指定	S	13	-
ダブルスライダー仕様(注2)	W	13	-

(注1) 型式項目のオプション欄に必ずご記入ください。
 (注2) ダブルスライダー仕様(W)選択時は、可搬質量、寸法、本体質量が変わります。詳細は10、12ページをご参照ください。

(注) ロボットケーブルです。
 (注) 20mを超え30mまでのケーブルを使用される場合、アクチュエーター型式のケーブル長は「N」を指定し、ケーブルを別途手配してください。手配型式は以下となります。
 □□□はケーブル長さを記入。(例) 250=25m
 【モーターケーブル】
 T2: CB-X-MA□□□□
 T4: CB-X2-MA□□□□
 【エンコーダーケーブル】
 T2/T4(標準): CB-X1-PA□□□□-AWG24
 T2/T4(LS付): CB-X1-PLA□□□□-WG24

■メインスペック

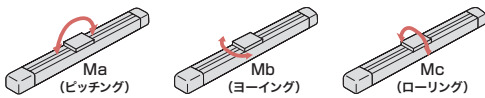
項目		内容	
リード	ボールねじリード(mm)	50	25
水平	可搬質量	最大可搬質量(kg) (注3)	80 160
		最高速度(mm/s)	2500 1250
	速度/加減速度	定格加減速度(G)	0.3 0.3
		最高加減速度(G)	1.2 1.2
垂直	可搬質量	最大可搬質量(kg) (注3)	14 32
		最高速度(mm/s)	2500 1250
	速度/加減速度	定格加減速度(G)	0.3 0.3
		最高加減速度(G)	1.0 0.6
推力	定格推力(N)	255	510
ブレーキ	ブレーキ仕様	無励磁作動電磁ブレーキ	
ストローク	ブレーキ保持力(kgf)	14	32
	最小ストローク(mm)	900	900
	最大ストローク(mm)	3000	3000
	ストロークピッチ(mm)	50	50

(注3) ダブルスライダ仕様(W) 選択時は、最大可搬質量が低下します。詳細は下記の表をご参照ください。

項目	内容
駆動方式	ボールねじ φ25mm 転送C10 【C5相当】
繰返し位置決め精度	±0.01mm 【±0.005mm】
ロストモーション	0.05mm以下 【0.02mm以下】
ベース	材質：アルミ 白色アルマイト処理
リニアガイド	直動無限循環型
静的許容モーメント (シングルスライダ仕様)	Ma：774 N・m
	Mb：1106 N・m
	Mc：2175 N・m
静的許容モーメント (ダブルスライダ仕様) (注4)	Ma：3620 N・m
	Mb：5170 N・m
	Mc：4340 N・m
動的許容モーメント (シングルスライダ仕様) (注5)	Ma：162 N・m
	Mb：231 N・m
	Mc：455 N・m
動的許容モーメント (ダブルスライダ仕様) (注5)	Ma：スライダ実スパン最小[35mm]616 N・m、最大[180mm]1130 N・m
	Mb：スライダ実スパン最小[35mm]880 N・m、最大[180mm]1610 N・m
	Mc：スライダ実スパン最小[35mm]739 N・m、最大[180mm]739 N・m
使用周囲温度・湿度	0~40℃、85% RH以下(結露なきこと)
保護等級	-
耐振動・耐衝撃	4.9m/s ²
海外対応規格	CEマーク、RoHS指令
モーター種類	ACサーボモーター(200V)
エンコーダ種類	バッテリーレスアブソリュート(17bit)
エンコーダパルス数	131072 pulse/rev
納期	ホームページ[納期照会]に記載

(注4) スライダ実スパンによらず数値は一律です。
 (注5) 基準定格寿命10,000kmの場合です。走行寿命は運転条件、取付け状態によって異なります。総合カタログ2021・1-244ページにて走行寿命をご確認ください。
 (注) 【 】内はISPBの数値です。

■スライダタイプモーメント方向



■速度・加速度別可搬質量表

可搬質量の単位はkgです。空欄は動作不可となります。

姿勢		水平										垂直									
リード (mm)	最高速度 (mm/s)	加速度(G)																			
		0.2	0.3	0.4	0.5	0.6	0.7	0.8	0.9	1.0	1.1	1.2	0.2	0.3	0.4	0.5	0.6	0.7	0.8	0.9	1.0
50	2500	80	80	60	48	40	34	30	27	23	18	15	14	14	14	14	12	10	9	8	7
25	1250	160	160	120	96	80	68	60	54	46	36	30	32	32	32	26	21				

(注) 垂直設置において、低速かつ搬送質量が無負荷に近い条件で運転した場合、動作が不安定になることがあります。

■速度・加速度別可搬質量表(ダブルスライダ仕様)

可搬質量の単位はkgです。空欄は動作不可となります。

姿勢		水平										垂直									
リード (mm)	最高速度 (mm/s)	加速度(G)																			
		0.2	0.3	0.4	0.5	0.6	0.7	0.8	0.9	1.0	1.1	1.2	0.2	0.3	0.4	0.5	0.6	0.7	0.8	0.9	1.0
50	2500	70	70	50	38	30	24	20	17	14	8	5	10	10	8	6	4				
25	1250	150	150	110	86	70	58	50	44	36	26	20	25	25	22	20	19				

(注) 垂直設置において、低速かつ搬送質量が無負荷に近い条件で運転した場合、動作が不安定になることがあります。

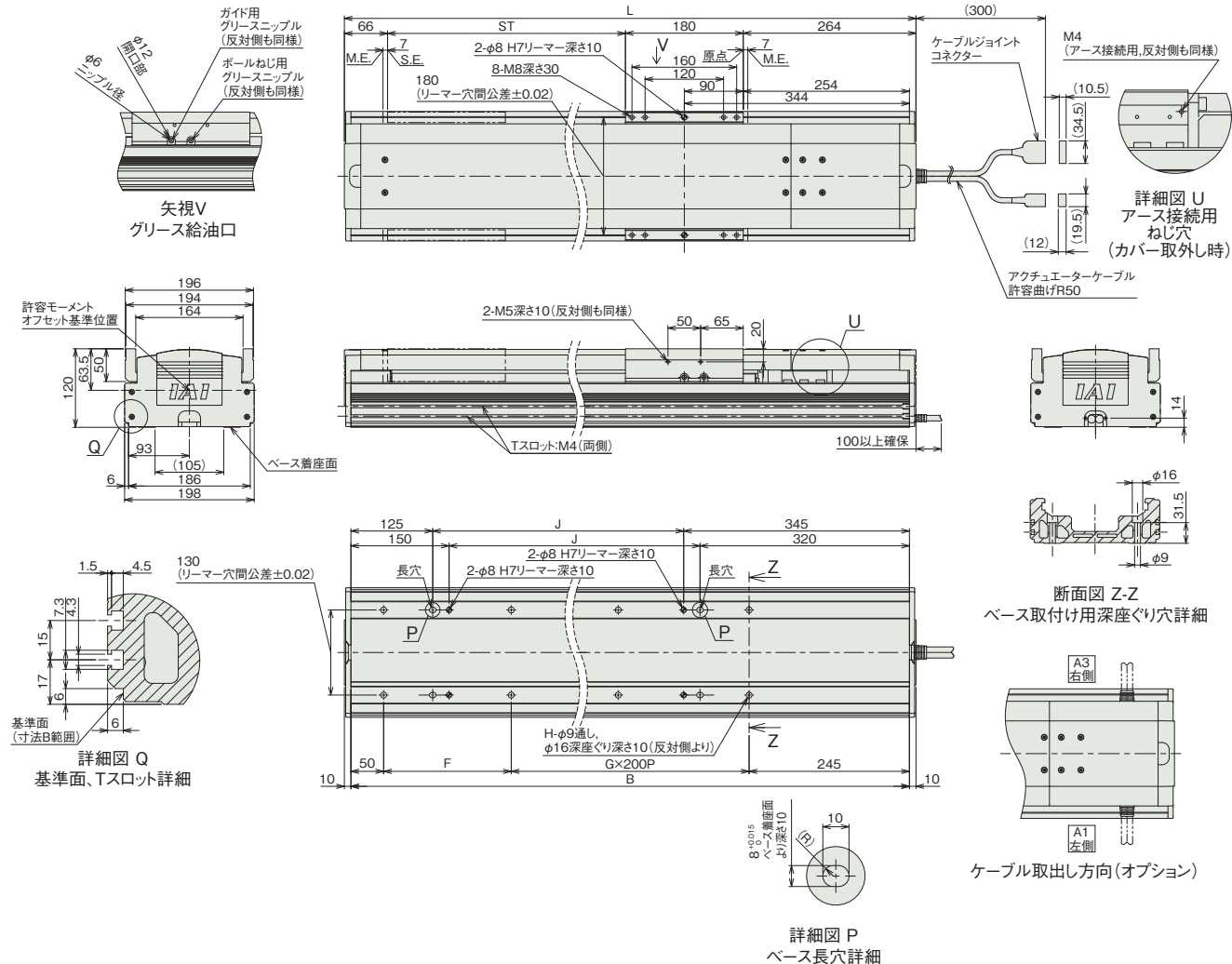
■ストロークと最高速度

ストローク	最高速度
900~3000 (50mmごと)	
リード	
50	2500
25	1250

(単位はmm/s)

(注) ケーブルジョイントコネクタには、モーターケーブルおよびエンコーダケーブルを接続します。ケーブルの詳細は18ページをご参照ください。
 (注) 原点復帰を行った場合はスライダがM.E.まで移動しますので、周囲物との干渉にご注意ください。
 (注) 原点方向を変更するには返却調整が必要ですのでご注意ください。
 (注) ブレーキ有りの場合も外形寸法は同じです。

ST: ストローク
 M.E.: メカニカルエンド
 S.E.: ストロークエンド



■ストローク別寸法

ストローク	900	950	1000	1050	1100	1150	1200	1250	1300	1350	1400	1450	1500	1550	1600	1650	1700	1750	1800	1850	1900	1950
L	1410	1460	1510	1560	1610	1660	1710	1760	1810	1860	1910	1960	2010	2060	2110	2160	2210	2260	2310	2360	2410	2460
B	1390	1440	1490	1540	1590	1640	1690	1740	1790	1840	1890	1940	1990	2040	2090	2140	2190	2240	2290	2340	2390	2440
F	295	145	195	245	295	145	195	245	295	145	195	245	295	145	195	245	295	145	195	245	295	145
G	4	5	5	5	5	6	6	6	6	7	7	7	7	8	8	8	8	9	9	9	9	10
H	12	14	14	14	14	16	16	16	16	18	18	18	18	20	20	20	20	22	22	22	22	24
J	920	970	1020	1070	1120	1170	1220	1270	1320	1370	1420	1470	1520	1570	1620	1670	1720	1770	1820	1870	1920	1970

ストローク	2000	2050	2100	2150	2200	2250	2300	2350	2400	2450	2500	2550	2600	2650	2700	2750	2800	2850	2900	2950	3000	
L	2510	2560	2610	2660	2710	2760	2810	2860	2910	2960	3010	3060	3110	3160	3210	3260	3310	3360	3410	3460	3510	
B	2490	2540	2590	2640	2690	2740	2790	2840	2890	2940	2990	3040	3090	3140	3190	3240	3290	3340	3390	3440	3490	
F	195	245	295	145	195	245	295	145	195	245	295	145	195	245	295	145	195	245	295	145	195	
G	10	10	10	11	11	11	11	12	12	12	12	13	13	13	13	14	14	14	14	15	15	
H	24	24	24	26	26	26	26	28	28	28	28	30	30	30	30	32	32	32	32	32	34	34
J	2020	2070	2120	2170	2220	2270	2320	2370	2420	2470	2520	2570	2620	2670	2720	2770	2820	2870	2920	2970	3020	

■ストローク別質量

ストローク	900	950	1000	1050	1100	1150	1200	1250	1300	1350	1400	1450	1500	1550	1600	1650	1700	1750	1800	1850	1900	1950	
質量 (kg)	ブレーキ無し	38.4	39.5	40.5	41.6	42.7	43.7	44.8	45.8	46.9	48.0	49.0	50.1	51.2	52.2	54.2	55.3	56.4	57.4	58.5	59.6	60.6	61.7
	ブレーキ有り	38.9	40.0	41.0	42.1	43.2	44.2	45.3	46.3	47.4	48.5	49.5	50.6	51.7	52.7	54.7	55.8	56.9	57.9	59.0	60.1	61.1	62.2

ストローク	2000	2050	2100	2150	2200	2250	2300	2350	2400	2450	2500	2550	2600	2650	2700	2750	2800	2850	2900	2950	3000	
質量 (kg)	ブレーキ無し	62.7	63.8	64.9	65.9	67.0	68.1	69.1	70.2	71.3	72.3	73.4	74.5	76.5	77.5	78.6	79.7	80.7	81.8	82.8	83.9	85.0
	ブレーキ有り	63.2	64.3	65.4	66.4	67.5	68.6	69.6	70.7	71.8	72.8	73.9	75.0	77.0	78.0	79.1	80.2	81.2	82.3	83.3	84.4	85.5

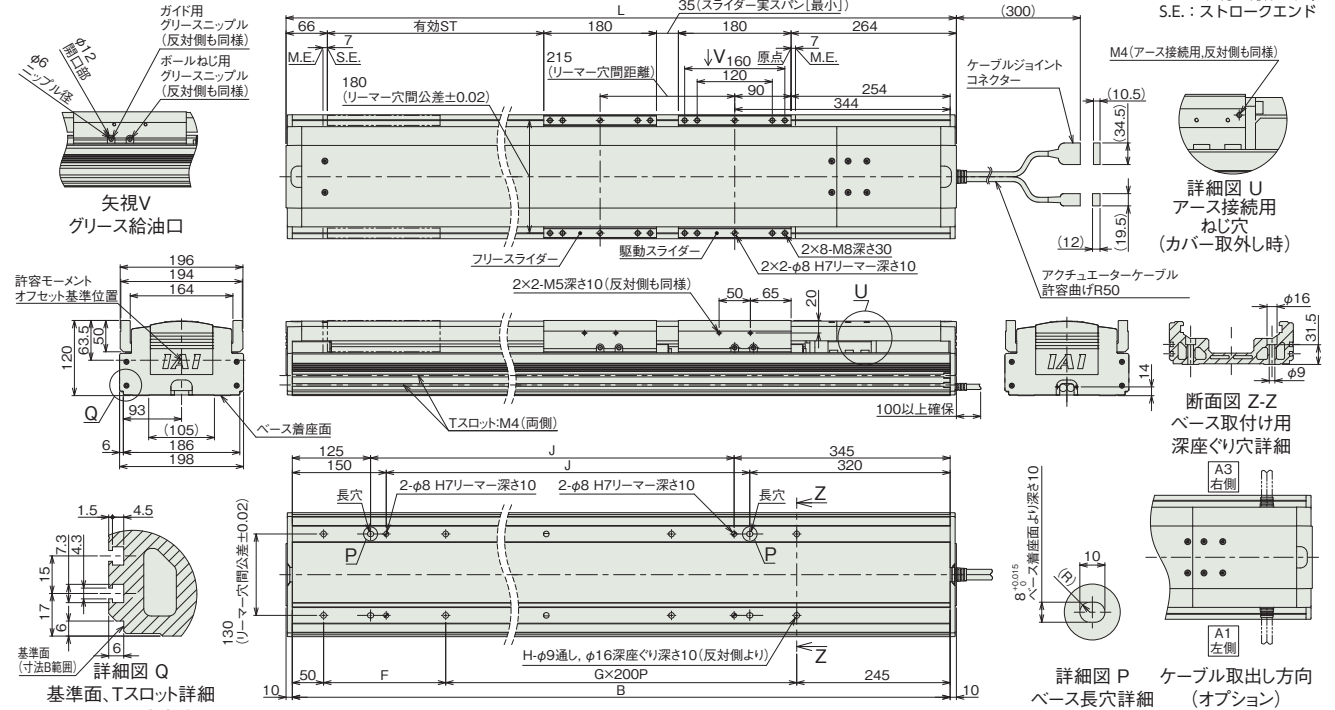
寸法図(ダブルスライダー仕様)

(注) ケーブルジョイントコネクタには、モーターケーブルおよびエンコーダケーブルを接続します。ケーブルの詳細は18ページをご参照ください。
 (注) 原点復帰を行った場合はスライダーがM.E.まで移動しますので、周囲物との干渉にご注意ください。
 (注) 原点方向を変更するには返却調整が必要ですのでご注意ください。
 (注) ブレーキ有りの場合も外形寸法は同じです。
 (注) 下図はスライダー実スパンが最小の場合の寸法を示しています。

CAD図面がホームページよりダウンロード出来ます。
www.iai-robot.co.jp



ST: ストローク
M.E.: メカニカルエンド
S.E.: ストロークエンド



■ストローク別寸法

呼びストローク	900	950	1000	1050	1100	1150	1200	1250	1300	1350	1400	1450	1500	1550	1600	1650	1700	1750	1800	1850	1900	1950	
有効ストローク	スライダー実スパン最小[35mm]	685	735	785	835	885	935	985	1035	1085	1135	1185	1235	1285	1335	1385	1435	1485	1535	1585	1635	1685	1735
	スライダー実スパン最大[180mm]	540	590	640	690	740	790	840	890	940	990	1040	1090	1140	1190	1240	1290	1340	1390	1440	1490	1540	1590
L		1410	1460	1510	1560	1610	1660	1710	1760	1810	1860	1910	1960	2010	2060	2110	2160	2210	2260	2310	2360	2410	2460
B		1390	1440	1490	1540	1590	1640	1690	1740	1790	1840	1890	1940	1990	2040	2090	2140	2190	2240	2290	2340	2390	2440
F		295	145	195	245	295	145	195	245	295	145	195	245	295	145	195	245	295	145	195	245	295	145
G		4	5	5	5	5	6	6	6	6	7	7	7	7	8	8	8	8	9	9	9	9	10
H		12	14	14	14	14	16	16	16	16	18	18	18	18	20	20	20	20	22	22	22	22	24
J		920	970	1020	1070	1120	1170	1220	1270	1320	1370	1420	1470	1520	1570	1620	1670	1720	1770	1820	1870	1920	1970

呼びストローク	2000	2050	2100	2150	2200	2250	2300	2350	2400	2450	2500	2550	2600	2650	2700	2750	2800	2850	2900	2950	3000	
有効ストローク	スライダー実スパン最小[35mm]	1785	1835	1885	1935	1985	2035	2085	2135	2185	2235	2285	2335	2385	2435	2485	2535	2585	2635	2685	2735	2785
	スライダー実スパン最大[180mm]	1640	1690	1740	1790	1840	1890	1940	1990	2040	2090	2140	2190	2240	2290	2340	2390	2440	2490	2540	2590	2640
L		2510	2560	2610	2660	2710	2760	2810	2860	2910	2960	3010	3060	3110	3160	3210	3260	3310	3360	3410	3460	3510
B		2490	2540	2590	2640	2690	2740	2790	2840	2890	2940	2990	3040	3090	3140	3190	3240	3290	3340	3390	3440	3490
F		195	245	295	145	195	245	295	145	195	245	295	145	195	245	295	145	195	245	295	145	195
G		10	10	10	11	11	11	11	12	12	12	12	13	13	13	13	14	14	14	14	15	15
H		24	24	24	26	26	26	26	28	28	28	28	30	30	30	30	32	32	32	32	34	34
J		2020	2070	2120	2170	2220	2270	2320	2370	2420	2470	2520	2570	2620	2670	2720	2770	2820	2870	2920	2970	3020

(注) 呼びストローク: 型式に掲載するストローク 有効ストローク: 実際に動作可能なストローク

■ストローク別質量

呼びストローク	900	950	1000	1050	1100	1150	1200	1250	1300	1350	1400	1450	1500	1550	1600	1650	1700	1750	1800	1850	1900	1950	
有効ストローク	スライダー実スパン最小[35mm]	685	735	785	835	885	935	985	1035	1085	1135	1185	1235	1285	1335	1385	1435	1485	1535	1585	1635	1685	1735
	スライダー実スパン最大[180mm]	540	590	640	690	740	790	840	890	940	990	1040	1090	1140	1190	1240	1290	1340	1390	1440	1490	1540	1590
質量 (kg)	ブレーキ無し	41.4	42.5	43.5	44.6	45.7	46.7	47.8	48.8	49.9	51.0	52.0	53.1	54.2	55.2	57.2	58.3	59.4	60.4	61.5	62.6	63.6	64.7
	ブレーキ有り	41.9	43.0	44.0	45.1	46.2	47.2	48.3	49.3	50.4	51.5	52.5	53.6	54.7	55.7	57.7	58.8	59.9	60.9	62.0	63.1	64.1	65.2

呼びストローク	2000	2050	2100	2150	2200	2250	2300	2350	2400	2450	2500	2550	2600	2650	2700	2750	2800	2850	2900	2950	3000	
有効ストローク	スライダー実スパン最小[35mm]	1785	1835	1885	1935	1985	2035	2085	2135	2185	2235	2285	2335	2385	2435	2485	2535	2585	2635	2685	2735	2785
	スライダー実スパン最大[180mm]	1640	1690	1740	1790	1840	1890	1940	1990	2040	2090	2140	2190	2240	2290	2340	2390	2440	2490	2540	2590	2640
質量 (kg)	ブレーキ無し	65.7	66.8	67.9	68.9	70.0	71.1	72.1	73.2	74.3	75.3	76.4	77.5	79.5	80.5	81.6	82.7	83.7	84.8	85.8	86.9	88.0
	ブレーキ有り	66.2	67.3	68.4	69.4	70.5	71.6	72.6	73.7	74.8	75.8	76.9	78.0	80.0	81.0	82.1	83.2	84.2	85.3	86.3	87.4	88.5

(注) シングルスライダー仕様にフリースライダー3kgを加えた質量です。

■適応コントローラ

本ページのアクチュエーターは下記のコントローラで動作が可能です。ご使用になる用途に応じたタイプをご選択ください。

名称	外觀	最大接続可能軸数	電源電圧	制御方法													最大位置決め点数	標準価格	参照ページ
				ポジショナー	パルス列	プログラム	ネットワーク ※選択												
				DV	CC	CIE	PR	CN	ML	ML3	EC	EP	PRT	SSN	ECM				
RCON		16 (ML3,SSN,ECMは8)	DC24V 単相AC200V 三相AC200V	-	-	-	●	●	●	-	-	●	●	●	●	●	128 (ML3,SSN,ECMはポジションデータなし)	-	総合カタログ 2021・8-47
RSEL		8	単相AC200V 三相AC200V	-	-	●	●	●	●	-	-	●	●	●	●	●	36000	-	総合カタログ 2021・8-49
SCON-CB/CGB		1	単相AC200V	●	●	-	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	512 (ネットワーク仕様は768)	-	総合カタログ 2021・8-215
SSEL-CS		2	単相AC200V	●	●	-	●	●	●	-	-	●	●	●	●	●	20000	-	総合カタログ 2021・8-245
XSEL-P/Q		6	単相AC200V 三相AC200V	-	-	●	●	●	●	-	-	●	●	●	●	●	20000	-	総合カタログ 2021・8-273
XSEL-RA/SA		8	単相AC200V 三相AC200V	-	-	●	●	●	●	-	-	●	●	●	●	●	55000 (タイプにより異なります)	-	総合カタログ 2021・8-273

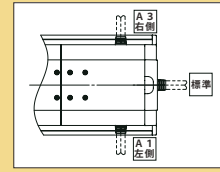
(注) DV、CCなどのネットワーク略称記号については、総合カタログ2021・8-17ページをご確認ください。

オプション

ケーブル取出し方向

型式 **A1 / A3**

説明 アクチュエーターケーブルの取出し方向を変更したい場合に指定します。



AQシール

型式 **AQ** (標準搭載)

説明 本オプションは、多量の潤滑油を含んだ多孔質部材からなる潤滑ユニットです。ガイドの鋼球およびボールねじの転動面が触れることにより、継続的に潤滑油が供給され、グリースとの併用による相乗効果で長期のメンテナンスフリーが可能となります。

ブレーキ

型式 **B**

説明 電源OFF またはサーボOFF 時に、スライダが移動しないように保持する機構です。アクチュエーターを垂直で使用する場合は、本オプションが必要です。

吊り金具

型式 **EB**

説明 アクチュエーター設置時、アクチュエーターを吊り上げるために使用するアイボルト、取付け金具、六角穴付きボルト、六角ナットが添付されます。取付け金具を固定するための連結ナットは、本体側面のTスロットに組込まれた状態で出荷されます。
※詳細は取扱説明書をご確認ください。

高可搬質量設定

型式 **HLA**

説明 可搬質量をアップさせるオプションです。定格加減速度 (0.2G) の場合、最大可搬質量が水平400kg、垂直80kgになります。
(注) ISPB-WXMリード10のみ選択可能です。

原点リミットスイッチ

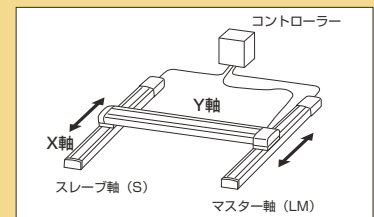
型式 **L**

説明 通常の原点復帰動作は、メカエンドのストッパーにスライダを押し当てて反転後、Z相を検知して原点とする「押当て方式」を採用しています。本オプションは、この反転動作のきっかけを近接センサーで行います。本オプションを指定した場合、HOME (原点検出用)、+OT (反モーター側オーバートラベル)、-OT (モーター側オーバートラベル) の3つの近接センサーが装着されます。(HOMEと-OTは一体型のツインセンサーとなります) 反転位置の微調整を行いたい場合や確実性を高めたい場合にご利用ください。(原点センサーを大きく移動するとストロークが短縮する場合がありますのでご注意ください)
※IS(P)B-WXM / WXMは、リミットスイッチが本体内部に装着されます。

シンクロ動作時マスター軸指定 / スレーブ軸指定

型式 **LM** (リミット仕様マスター軸指定) **S** (スレーブ軸指定)

説明 XSELコントローラーには「シンクロ動作機能」があります。1軸をマスター (型式: LM)、もう1軸をスレーブ (型式: S) とし、スレーブがマスターに対して高速制御で追従することにより、2軸が同時に動作するものです。シンクロ動作を行う2軸のアクチュエーターは、同じ仕様 (タイプ、リード、モーター出力、ストローク) にする必要があります。シンクロ動作を行う場合、マスター軸はリミットスイッチ仕様となります。手配の際はマスター軸の型式にLM (リミット仕様マスター軸指定)、スレーブ軸の型式にS (スレーブ軸指定) を付けてください。



原点逆仕様

型式 **NM**

説明 通常原点位置は、モーター側に設定されています。装置のレイアウトなどによって逆側にしたい場合は、オプションで原点方向を逆側に設定することができます。(原点位置は工場出荷時に調整して出荷されているため、納品後に原点方向を変更したい場合は、弊社に返却していただき調整が必要となる場合があります)

ダブルスライダ仕様

型式 **W**

説明 ボールねじの反モーター側にフリースライダを追加するオプションです。スライダをダブルにすることにより、許容モーメントおよび張出し負荷長を大きくすることができます。出荷時、駆動スライダとフリースライダは連結されておりません。お客様にてスライダを連結してご使用ください。

■ダブルスライダー仕様時の注意点

(1) 動的許容モーメントおよび張出し負荷長は、2つのスライダー間のスパンによって変化します。

<p>動的許容モーメント方向図</p> <p>動的許容モーメントは基準定格寿命を想定した数値です。モーメント仕様値を越えて使用した場合は、ガイドの寿命が低下しますのでご注意ください。</p> <p>モーメント方向</p>	<p>張出し負荷長図</p> <p>張出し許容値を超えて使用した場合、振動が発生する場合がありますので、必ず許容値内でご使用ください。</p>
<p>ダブルスライダー仕様図</p>	<p>スライダー連結図 (イメージ)</p> <p>出荷時、駆動スライダーとフリースライダー間は連結されておりません。お客様にてスライダーを連結してご使用ください。 (注)スライダー間は、必ず35mm~180mmのスパンで連結してください。</p>

(2) 手配時は必ず有効ストロークを指定してください。

例 ISB-WXM-WA-750-50-1050-T2-M-AQ-W (有効ストローク 800mm)

(3) ダブルスライダー仕様オプションを指定した場合は、呼びストローク (型式上のストローク) から①(スライダー長+スライダー実スパン)を引いた長さが有効ストローク (実際に動作可能なストローク) になります。手配時は必要なストロークに①を足した長さ以上のストロークを選択してください。また「有効ストローク」は、ダブルスライダー仕様時の最小有効ストローク以上としてください。

$$\text{呼びストローク} \geq \text{有効ストローク} + \text{①}$$
 (型式上のストローク) (実際に動作可能なストローク)

例 IS(P)B-WXM
 有効ストローク : 800mm ①: 215mm (スライダー実スパン 35mm の場合)
 $800\text{mm} + 215\text{mm} = 1015\text{mm} \rightarrow$ 型式上は 1050mm で手配

ダブルスライダー仕様時 選択可能有効ストローク (mm)	① スライダー長 + スライダー実スパン (mm)
100~1085(呼びストローク 350~1300)	215
140~940(呼びストローク 500~1300)	360
540~2785(呼びストローク 900~3000)	215
540~2640(呼びストローク 900~3000)	360

(4) ダブルスライダー仕様時の可搬質量は、必ず、各製品仕様ページの『速度・加速度別可搬質量表 (ダブルスライダー仕様)』にてご確認ください。

(5) IS(P)B-WXM はストロークが長くなると、ボールねじの危険回転数の関係から最高速度が低下します。製品仕様ページの『ストロークと最高速度』にて希望する呼びストロークの最高速度をご確認ください。

■ダブルスライダー仕様表

型式	動的許容モーメント						張出し負荷長 (mm)	スライダー 質量 (kg)	スライダー 長 (mm)	ダブルスライダー仕様時 選択可能有効ストローク (mm)	① スライダー長 + スライダー実スパン (mm)	
	基準定格 寿命 (km)	スライダースパン(mm)		Ma方向 (N·m)	Mb方向 (N·m)	Mc方向 (N·m)						Ma· Mb·Mc 方向
		スライダー 実スパン	スライダー カバースパン									
IS(P)B-WXM	10000	最小35	—	616	880	739	1975	3.0	180	100~1085(呼びストローク350~1300)	215	
		最大180	—	1130	1610	739	2700			140~940(呼びストローク500~1300)	360	
IS(P)B-WXMX	10000	最小35	—	616	880	739	1975	3.0	180	540~2785(呼びストローク900~3000)	215	
		最大180	—	1130	1610	739	2700			540~2640(呼びストローク900~3000)	360	

デューティー比

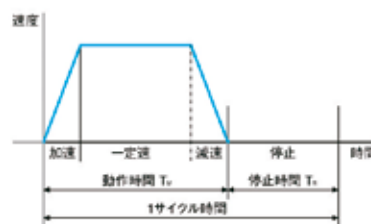
IS(P)B-WXMXを垂直設置で使用する場合は、デューティー比50%以下で運転してください。その他の場合、使用可能なデューティー比の目安は動作条件(搬送質量、加減速度など)によって変化します。下記計算式から負荷率LFと加減速度時間比率 t_{od} を算出し、グラフから求めてください。

注意： 過負荷エラーが発生する場合には、停止時間を延ばしてデューティー比を下げるか、加減速度を落としてください。

【デューティー比】
デューティー比とは、1サイクル中のアクチュエーターが動作している時間を%で表した稼働率のことです。

$$D = \frac{T_m}{T_m + T_s} \times 100 (\%)$$

D: デューティー比
T_m: 動作時間 (押付け動作を含む)
T_s: 停止時間



デューティー比の算出方法

負荷率と加減速度時間比率を算出し、デューティー比をグラフより読み取ります。負荷率が50%未満の場合は、デューティー比100%(連続動作)の運転が可能です。

1 負荷率 LF

定格加減速度および定格加速度時の最大可搬質量は、製品仕様ページをご確認ください。

動作時の加減速度が定格加減速度以下の場合

$$\text{負荷率: LF} = \frac{M \times \alpha}{M_r \times \alpha_r} (\%)$$

定格加速度の最大可搬質量 : M_r (kg)
 定格加減速度 : α_r (kg)
 動作時の搬送質量 : M (kg)
 動作時の加減速度 : α (G)

動作時の加減速度が定格加減速度以上の場合

$$\text{負荷率: LF} = \frac{M \times \alpha}{M_d \times \alpha} = \frac{M}{M_d} (\%)$$

指令加速度の可搬質量 : M_d (kg)
 動作時の搬送質量 : M (kg)
 動作時の加減速度 : α (G)

2 加減速度時間比率 t_{od}

$$\text{加減速度時間比率 } t_{od} = \frac{\text{動作時の加速時間} + \text{動作時の減速時間}}{\text{運転時間}} (\%)$$

$$\text{加速時間} = \frac{\text{動作時の速度} [\text{mm/s}]}{\text{動作時の加速度} [\text{mm/s}^2]} \text{ [秒]}$$

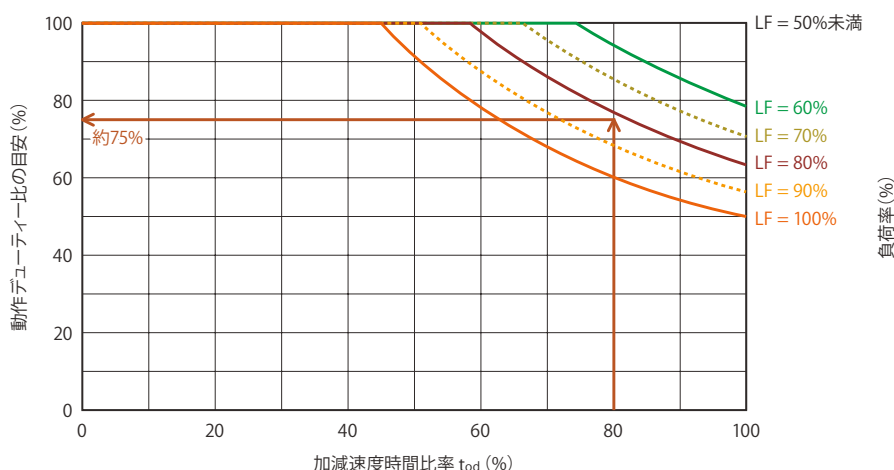
$$\text{減速時間} = \frac{\text{動作時の速度} [\text{mm/s}]}{\text{動作時の減速度} [\text{mm/s}^2]} \text{ [秒]}$$

$$\text{加速度} [\text{mm/s}^2] = \text{加速度} [\text{G}] \times 9800 \text{mm/s}^2$$

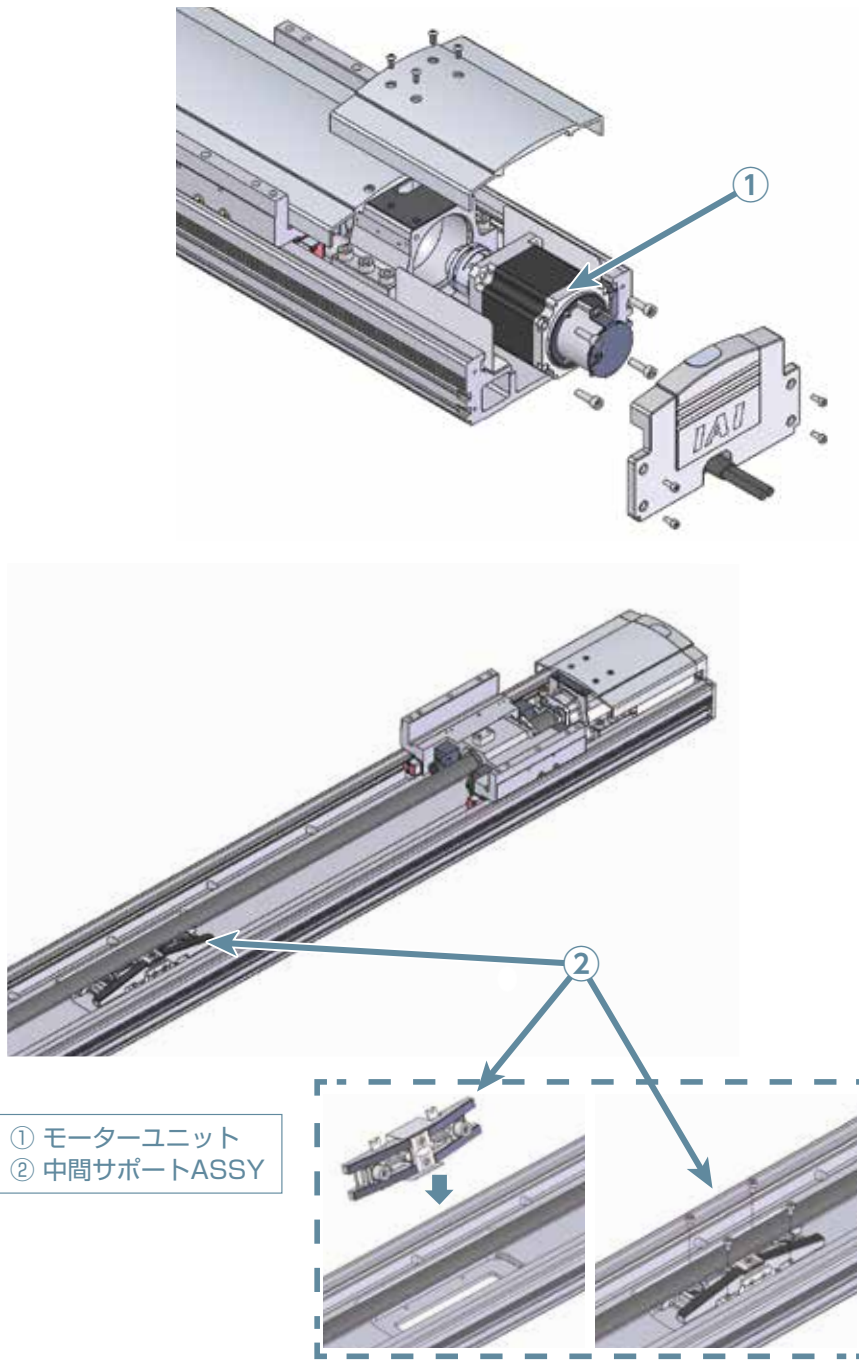
$$\text{減速度} [\text{mm/s}^2] = \text{減速度} [\text{G}] \times 9800 \text{mm/s}^2$$

3 算出した負荷率LFと加減速度時間比率 t_{od} からデューティー比の読み取り

例) 負荷率LF: 80%で加減速度時間比率 t_{od} : 80%の場合デューティー比の目安は、約75%となります。



■IS(P)B-WXM / WXM メンテナンス部品概略図



- ① モーターユニット
- ② 中間サポートASSY

■IS(P)B-WXM / WXM メンテナンス部品型式リスト

表中のNO.は概略図内のNO.に相等いたします。

本体型式	①モーターユニット	
	ブレーキ無し	ブレーキ付き
WXM / WXM	M-ISB-TMA750-WA-CO	M-ISB-TMA750-WA-BT-CO

本体型式	②中間サポートASSY	必要数量	
		ストローク(mm)	数量(個)
WXM	IMS-ISB-WXM	900~1550	1
		1600~2550	2
		2600~3000	3

コントローラー／オプション



各コントローラー・オプションの詳細は『アイエイアイ 総合カタログ2021』8巻をご参照ください。
RCON/RSELをご検討の方は、『R-unitコントローラー機種選定システム』がおすすめです！

単軸用コントローラー

1つのコントローラーで1軸を制御する場合

対応制御方式
PIO (入出力)
パルス列
フィールドネットワーク
シリアル通信 (Modbus)

SCON



SCONはパルス出力が可能です。
関連制御機器との連携に便利です。

(フィールドネットワーク制御かつパルス出力をご希望される場合はお問い合わせください)

- 低価格
- 電磁弁と同じ制御モードが選択可能
- コントローラー専用プログラムが不要

200v
ACサーボ
モーター

多軸用コントローラー

1つのコントローラーで複数軸を制御する場合

対応制御方式
SEL言語 (アイエイアイ専用プログラム)
PIO (入出力)
フィールドネットワーク

RCON



24v
パルス
モーター

24v
ACサーボ
モーター

24v
DC770Vレ
モーター

200v
ACサーボ
モーター

- コンパクト
- 低価格
- 最大16軸接続可能
(動作モードにより、一部制約あり。)

RSEL



24v
パルス
モーター

24v
ACサーボ
モーター

24v
DC770Vレ
モーター

200v
ACサーボ
モーター

- コンパクト
- 低価格
- 最大16軸接続可能

SSEL



200v
ACサーボ
モーター

- 最大2軸の補間動作が可能

XSEL



200v
ACサーボ
モーター

- 2軸同期制御が可能
- 最大8軸の補間動作が可能

補間動作を行う際にご使用ください。

R-unitコントローラー機種選定システム

さまざまな種類のアクチュエーターを制御できる
R-unitコントローラーが簡単に選定できます。

アイエイアイホームページ ▶ 機種選定ソフト

アイエイアイ 選定

検索

<http://www.iai-robot.co.jp/sentei/>



パソコン専用ティーチングソフト

ポジションやパラメーターを設定するソフトは2種類ございます。



IA-OS

型式に“□CON”がつく
コントローラーに対応



IA-101-□

型式に“□SEL”がつく
コントローラーに対応

ティーチングボックス



TB-02



TB-03



- フルカラータッチパネル搭載
- ポジション登録や試運転をはじめ、エラーのトラブルシューティングやメンテナンス部品リストの確認が可能

アイエイアイお客様センター“エイト”

安心とは**24時間対応**のことです



0800-888-0088

FAX.0800-888-0099

《受付時間》 月～金 24時間(月 7:00AM～金 翌朝7:00AM)
土、日、祝日 8:00AM～5:00PM (年末年始を除く)

(*上記フリーダイヤルがつかない場合は、こちらをご利用ください (通話料無料))
TEL.0120-119-480 FAX.0120-119-486

アイエイアイお客様センター

エイト FAQ



お困りの方は
こちら!

株式会社アイエイアイ

本 社	〒424-0103 静岡県静岡市清水区尾羽577-1	TEL 054-364-5105	FAX 054-364-2589
東京営業所	〒105-0014 東京都港区芝3-24-7 芝エクセージビルディング4F	TEL 03-5419-1601	FAX 03-3455-5707
大阪営業所	〒530-0005 大阪府大阪市北区中之島6-2-40 中之島インテス14F	TEL 06-6479-0331	FAX 06-6479-0236
名古屋支店			
名古屋営業所	〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄5-28-12 名古屋若宮ビル8F	TEL 052-269-2931	FAX 052-269-2933
小牧営業所	〒485-0029 愛知県小牧市中央1-271 大垣共立銀行 小牧支店ビル6F	TEL 0568-73-5209	FAX 0568-73-5219
四日市営業所	〒510-0086 三重県四日市市諏訪栄町1-12 朝日生命四日市ビル6F	TEL 059-356-2246	FAX 059-356-2248
豊田支店			
新豊田営業所	〒471-0034 愛知県豊田市小坂本町1-5-3 朝日生命新豊田ビル4F	TEL 0565-36-5115	FAX 0565-36-5116
安城営業所	〒446-0056 愛知県安城市三河安城町1-9-2 第二東祥ビル3F	TEL 0566-71-1888	FAX 0566-71-1877
盛岡営業所	〒020-0062 岩手県盛岡市長田町6-7 クリエ21ビル7F	TEL 019-623-9700	FAX 019-623-9701
秋田出張所	〒018-0402 秋田県にかほ市平沢字行ヒ森2-4	TEL 0184-37-3011	FAX 0184-37-3012
仙台営業所	〒980-0011 宮城県仙台市青葉区上杉1-6-6 イースタンビル7F	TEL 022-723-2031	FAX 022-723-2032
新潟営業所	〒940-0082 新潟県長岡市千歳3-5-17 センザビル2F	TEL 0258-31-8320	FAX 0258-31-8321
宇都宮営業所	〒321-0953 栃木県宇都宮市東宿郷5-1-16 ルーセントビル3F	TEL 028-614-3651	FAX 028-614-3653
熊谷営業所	〒360-0847 埼玉県熊谷市籠原南1-312 あかりビル5F	TEL 048-530-6555	FAX 048-530-6556
茨城営業所	〒300-1207 茨城県牛久市ひたち野東5-3-2 ひたち野うしく池田ビル2F	TEL 029-830-8312	FAX 029-830-8313
多摩営業所	〒190-0023 東京都立川市柴崎町3-14-2 BOSENビル2F	TEL 042-522-9881	FAX 042-522-9882
甲府営業所	〒400-0031 山梨県甲府市丸の内2-12-1 ミサトビル3F	TEL 055-230-2626	FAX 055-230-2636
厚木営業所	〒243-0014 神奈川県厚木市旭町1-10-6 シャンロック石井ビル3F	TEL 046-226-7131	FAX 046-226-7133
長野営業所	〒390-0852 長野県松本市島立943 ハーモネットビル401	TEL 0263-40-3710	FAX 0263-40-3715
静岡営業所	〒424-0103 静岡県静岡市清水区尾羽577-1	TEL 054-364-6293	FAX 054-364-2589
浜松営業所	〒430-0936 静岡県浜松市中区大工町125 シャンソンビル浜松7F	TEL 053-459-1780	FAX 053-458-1318
金沢営業所	〒920-0024 石川県金沢市西念3-1-32 西清ビルA棟2F	TEL 076-234-3116	FAX 076-234-3107
滋賀営業所	〒524-0033 滋賀県守山市浮気町300-21 第2小島ビル2F	TEL 077-514-2777	FAX 077-514-2778
京都営業所	〒612-8418 京都府京都市伏見区竹田向代町12	TEL 075-693-8211	FAX 075-693-8233
兵庫営業所	〒673-0898 兵庫県明石市樽屋町8-34 第5池内ビル8F	TEL 078-913-6333	FAX 078-913-6339
岡山営業所	〒700-0973 岡山県岡山市北区下中野311-114 OMOTO-ROOT BLD.101	TEL 086-805-2611	FAX 086-244-6767
広島営業所	〒730-0051 広島県広島市中区大手町3-1-9 広島鯉通りビル5F	TEL 082-544-1750	FAX 082-544-1751
松山営業所	〒790-0905 愛媛県松山市樽味4-9-22 フォーレスト21 1F	TEL 089-986-8562	FAX 089-986-8563
福岡営業所	〒812-0013 福岡県福岡市博多区博多駅東3-13-21 エフビルWING7F	TEL 092-415-4466	FAX 092-415-4467
大分営業所	〒870-0823 大分県大分市東大道1-11-1 タンネンバウムⅢ 2F	TEL 097-543-7745	FAX 097-543-7746
熊本営業所	〒862-0910 熊本県熊本市東区健軍本町1-1 拓洋ビル4F	TEL 096-214-2800	FAX 096-214-2801

IAI America, Inc.

Head Office : 2690 W. 237th Street, Torrance, CA 90505, USA
Chicago Office : 110 East State Parkway, Schaumburg, IL 60173, USA

IAI Industrieroboter GmbH

Ober der Röth 4, D-65824 Schwalbach am Taunus, Germany

IAI (Shanghai) Co., Ltd.

SHANGHAI JIAHUA BUSINESS CENTER A8-303,808,
Hongqiao Rd. shanghai 200030, China

IAI Robot (Thailand) Co., Ltd.

825 Phairojkiija Tower 7th Floor, Debaratana Rd.,
Bangna Nuea, Bangna, Bangkok 10260, Thailand

ホームページ www.iai-robot.co.jp

当カタログに記載されている内容は、製品改良のため予告なしに変更することがあります。

ロボシリンダ/ロボシリンダー/ROBOCYLINDER/エレスリンダ/エレスリンダー/ELECYLINDER/デジタルスピコン/ラジアルシリンダ/ラジアルシリンダー/RADIAL CYLINDER/パルスプレス/パワーコン/パワーコンスカラは株式会社アイエイアイの登録商標です。